

大谷 康子

ヴァイオリン・コンサート

Yasuko Ohtani Violin Concert

2025年にデビュー50周年を迎え、これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィル等、国内外の著名なオーケストラと多数共演。キウ国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている。また、2019年5月に実力派ピアニスト、イタマール・ゴランと全国ツアー(12都市)を開催し、好評を博す。

CDはベストセラー「椿姫ファンタジー」(SONY)や、ベルリンでの録音による「R.シュトラウス/ペートーヴェン/ソナタNo.5(ピアノ:イタマール・ゴラン)」(SONY)等、多数リリース。著書に「ヴァイオリニスト 今も走る!」(KADOKAWA)がある。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。

文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。元東京芸術大学客員教授。東京芸大ジュニアアカデミー特別教授。(公財)練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光大使。(公財)日本交響楽振興財団理事。(公社)日本演奏連盟理事。

本年1月には、サントリーホール大ホールにてデビュー50周年記念演奏会を開催。世界初演のヴァイオリン協奏曲「未来への讃歌」を含む意欲的なプログラムで、満員の聴衆を魅了した。5月にはデビュー50周年記念全国ツアー(ピアノ:イタマール・ゴラン/全14公演)を開催。日本音楽財団より、1702年製のストラディヴァリウス「ロード・ニューランズ」を貸与されている。

オフィシャル・ホームページ: <https://www.yasukoohtani.com>
【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!



共演: 榎本 潤 (ピアノ)

国立音楽大学ピアノ専攻科を経て同大学院を修了。小林道夫、柳川守、ダン・タイ・ソンの各氏に師事。第34回北九州芸術祭にて最優秀伴奏賞及び全日空賞受賞。ソリストとして『モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団』と共演。また、大谷康子、古澤巖、岡本知高、山形由美の各氏ら著名アーティストと全国各地で共演。BS-TBS『日本名曲アルバム』、BSテレビ東京『おんがく交差点』等に出演。現在、国立音楽大学講師(ピアノ)。

声楽アンサンブル「Jスコラズ」音楽監督。



© Yukisuke Fushimi

曲目 愛の喜び(クライスラー) / ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」(ヴィヴァルディ) / ハンガリー舞曲第5番(ブラームス)
タイスの瞑想曲(マスネ) / ツィゴイネルワイゼン(サラサーテ) ほか

※曲目は変更になる場合がございます。

令和7年 **9/6(土)** 13:30~15:30 (開場 12:45) 会場: **共立講堂**

■定員: 1,000名【全席指定席】 ※応募多数の場合は抽選いたします。

■参加費用: 無料(6歳未満のお子様連れはご遠慮ください)

■申込方法: 必要事項(本誌巻末FAX用紙P.69参照)を明記の上、FAXまたはEメール・郵便でお申し込みください。一般の方も参加可能です。

■申込先: 〒101-8437東京都千代田区一ツ橋2-2-1 共立女子大学櫻友会 TEL:03-3237-2791

■申込締切: **令和7年7月17日(木)必着** ※受付状況については7月22日に櫻友会ウェブサイトでお知らせします。
(入場券はお申込代表者にお送りいたします。)

千代田区一ツ橋2-2-1 共立女子学園内
最寄り地下鉄駅より徒歩約5分
(神保町駅A8出口、竹橋駅1b出口)